

Seed Seed Seed

シードシードシード

From the Seeds

白鳩会の今、そしてこれから —文化とつながりを育むため

社会福祉法人白鳩会 理事長
中村隆一郎



6月に開催された評議員会～理事会において、引き続き白鳩会理事長を務めることになりました。これまでと同様に白鳩会はもちろん、地域の様々な課題にも目を向けながら「できること・やるべきこと」を探求していきたいと思います。そして、その目標へ共に向かっていただく理事会メンバーは次の方々です。

理事長：中村隆一郎（再任）

常務理事：中村邦子（再任）

理事：富田義和（新任／社会福祉法人南大隅町社会福祉協議会 事務局長）

池水聖子（新任／一般財団法人鹿児島県青年会館 理事）

森越まや（新任／精神科医・ラグーナ診療所 院長）

東郷正和（新任／社会福祉法人白鳩会 総務課係長）

※次号にて全ての理事・監事・評議員の横顔をご紹介します

さて、大変ありがたいことに白鳩会の名前は「農福連携」や「触法障害者の立ち直り支援」等で広く知られるようになってきました。しかしそれを支える経営資源（ヒト・モノ・カネ）が盤石かというと、必ずしもそうとは言いきれません。戦後日本の高度経済成長と当時のだらかな社会のムードが白鳩会の黎明期を応援したというのが私の持論ですが、目の前にある地域の現状と将来を見据えるにつけ、抜本的な経営改革を行わなければ

ならないように感じています。とりわけ就労支援活動の立て直しは喫緊の課題です。もともと飽食と言われる時代なうえに昨今の物価高騰が影響し、簡単なことでは商品（プロダクト）が売れません。花の木農場においても、農福連携等の実践活動を行いながら、社会の中でありとあらゆる（人や情報の）繋がりを太く、そして強くしていくことが欠かせないと思っています。「ハナノキフェス」など既に実践している取組もありますが、さらに深めていきたいのが「花の木農場（プロダクト）の文化創造」とも呼ぶべき領域への挑戦です。人々が周囲との繋がりを模索するとき、「文化」の果たす役割がとてつもなく大きいのではないと思うからです。その意味において、新しい理事会はこれまで以上に心強い体制となりました。それぞれの専門分野だけでなく、「文化」へのアプローチが大変魅力的だからです。今後とも白鳩会と「花の木農場の実践・挑戦」をどうかよろしくお願いいたします。

WEBサイトがリニューアル！



WEBデザイン：ツバメヤ株式会社 撮影：青谷建

このたび、花の木農場のウェブサイトがリニューアルされ、私たちの日々の取り組みや暮らしの様子が、より見やすく、親しみやすくなりました。実直に仕事と向き合い、自分の役割に誇りをもって働く利用者たちの姿や、スタッフの想いを、ぜひご覧ください。撮影は、早朝の仕事風景からスタート。撮影隊の協力のもと、利用者一人ひとりの真剣なまなざしと、仕事へのやりがい映し出されています。その姿は、人を惹きつける力に満ちており、ぜひ多くの方に見ていただきたい内容となっています。また、このリニューアルは、昨年度末に発足し、今年度から本格始動した「Team30's（サーティーズ）」による初の取り組みです。30代のスタッフを中心に、白鳩会の新たな魅力を発掘・発信し、ブランディングにつなげることを目的としたこのチーム。知れば知るほど、触れ合えば触れ合うほど魅力があふれる花の木農場を、もっと多くの人に届けたい—そんな想いから始まりました。今後の30'sの活動にも、どうぞご期待ください！

〔web サイト〕



〔instagram〕



新しいWEBサイト、Instagramへのアクセスはこちらから！▶▶▶

HANANO_KI_FARM1978



利用者さんインタビュー



五反田さとみさん

今回の利用者インタビューは、かごしまエリアでグループホームと就労継続支援B型「花の木デイズ」を利用されている五反田さとみさんにお話をうかがいました。少し緊張しながらも、普段の生活から将来の夢まで、たくさんのお話を聞かせてくださいました。

なお、五反田さんはインタビュー後、グループホームから独居型のグループホームへ転居し、新しい生活へとステップアップされています！今後も日中活動を通して、一人暮らしの夢を応援していきたいと思います！

Q 普段はどのような生活リズムで過ごされていますか？

五反田さん：6時半に起床して、7時過ぎには朝食を食べて、朝の準備をします。色々なことを済ませて、8時半にはグループホームを出発して、花の木デイズ（就労継続支援B型事業所）に行きます。歩いて10分くらいの距離です。9時から仕事を始めて16時ごろに仕事が終わって、16時10分頃グループホームに帰ります。帰ってきてからは、洗濯物を畳んだり、明日の準備を済ませます。その後お風呂に入ったり、夕食を食べて、21時半ごろには寝ています。週に2回は当番制でグループホームのトイレ掃除や、ベランダ掃除、ごみ捨てなどを行っていますね。

Q お仕事はどんなことをされていますか？

五反田さん：仕事の内容は、ジェラートの製造とカップ詰め、アイスキャンデーの棒さしや計量などです。土曜日や祝日の日は野菜班のお手伝い（計量、シール貼りなど）もしていますね。1ヶ月に6回ほど、イオンモール鹿児島にある「FARMERS TABLE HANANOKI」での作業もしています。ドリンクを作ったり、少しずつ色々なことも覚えてきました。まだ練習中のメニューもあります。



Q 休日の日は何をしていますか？

五反田さん：グループホームの利用者さんと一緒に映画を観たり、買い物をしたりします。部屋でTVを観るのも好きです。

Q 最後に、やってみたいことや将来の夢を教えてください。

五反田さん：まずは一人暮らしをしてみたいです。自炊を頑張りたいです。それから、お金を貯めて県外に旅行にも行ってみたいです。自分でチケットをとって。あとは、難しいかもしれませんが嵐のコンサートに行きたいですね。

新しい一歩を、応援します！

グループホーム 入居者募集中！

鹿児島市真砂本町にあるかごしまエリアのグループホームでは、入居者を募集しています。現在男性専用・女性専用共に空きがあります。日々の暮らしを安心して過ごしながら、あなたらしい生活を始めてみませんか？
ご見学・ご相談もお気軽にどうぞ！

【お問い合わせ】

社会福祉法人 白鳩会 かごしまエリア 事務局

☎ 099-255-1330





或る日のメモリーズ | 事業所スナップ | おおすみエリア

HANANOKI FARM ALBUM



5月27日 年6回を予定しているドッグセラピー。今回は小型犬がたくさん来園したこともあり利用者も大喜び。一緒に散歩したり、さわったりと、目じりが下がりがっばなしでした。



6月26日 数年ぶりに、おおすみの園体育館で運動会が行われました。利用者・職員ともに、歓喜あふれる笑顔いっぱいの日となりました。



6月27日 神山小5年生32名が第2花の木ファームを訪れ、ソーセージ作りで利用者と交流しました。



ハム班の3名が、ソーセージの腸詰めと結束を丁寧に教えてくれた後、インタビュー形式で楽しい時間を過ごしました。

IMPRESSED

グッと！ニュース♪

HANANOKI

第2花の木ファーム
(目標工賃達成指導員：小川内 紘先)

「小川内さんの 光」

私のグッドニュースは、人生の大きな節目を迎えたこと、そしてかけがえない家族が増えたことです。昨年8月、たくさんの方々に祝福されながら、私たちは結婚という新たなスタートを切りました。そして今年3月、元気な男の子が誕生。夜泣きにはまだ慣れませんが、その寝顔を見ると、疲れも吹っ飛びます。仕事から帰ってのオムツ替えや沐浴に慌たしい毎日ですが、少しずつコツもつかめてきました。家族が増えたことで、自分の中の責任感も自然と強くなっていくのを感じます。毎日あつという間に過ぎていきますが、子どもの成長が今は何よりの楽しみです。まだまだ新米ではありますが、頼れる父親に、そして優しい夫になれるように、これから頑張っていこうと思います。

そんな今の自分に——グッときました。

花の木カノン 放課後等デイサービス
(児童指導員：黒木 理菜)

「黒木さんの 光」

私の子どもはお調子者の長男と、私に似ず計画的で女子力のある長女と、何を考えているのか分からないシャイな次男の一姫二太郎です。長女に関しては小さい頃に私が人前でカツラをかぶったり、顔を白塗りして踊りながら、人を笑わせている事が恥ずかしくて、他のお母さんを羨ましく感じていた様子がありました。私自身、人の喜びが自分の喜びになるため、サービス精神の性格を変えることが出来ませんでした。もちろん今でもそうです。そんな長女が今年の春から福岡で一人暮らしをスタートしました。しばらくして長女からメールが送られてきました。「お父さん・お母さんに感謝しています。時間はかかりますが、恩返ししますので待っていてください。面白いお母さんでこれからも周りの人を笑顔にしてください」と書いてあり、長女からの感謝のメールに、グッときました。

「ハナノキフェス2025」開催決定！

毎年、花の木農場で開催され、多くの来場者を迎えている「ハナノキフェス」。昨年に続き、2025年も11月9日（日）に開催が決定いたしました！
ハナノキフェスは、「凸凹こそよし」という理念のもと、障がいのある人もない人も、それぞれの個性を認め合い、共に笑い、創り、感じ合える温かな場です。

このフェスをきっかけに、地域の人々がつながり、日常の中でも支え合いながら暮らしていける社会を目指しています。誰もが既存の「枠」から解放されて楽しめる「ハナノキフェス」！今年はどんな企画があるのか、続報はSNSやWEBサイトで随時お知らせします。どうぞお楽しみに！



花の木デイズ JKA補助事業採択について

花の木デイズではこのたび2025年度JKA補助事業が採択され、7月末をもってジェラート製造に係る、以下の機器整備を行いました。

- ①バッチフリーザー（ジェラート製造機）
- ②ブラストチラー（瞬間冷凍機）
- ③カップシーラー機

これらの機器導入によって、生産性の向上、より衛生的で安定した品質管理が可能となり、多くのお客様に、より安全・安心でおいしいジェラートを届けられるようになりました。また、OEMの販路拡大による売上アップを目指し、更なる工賃向上に繋げていけるよう、職員一同、邁進して参ります。

秋以降には焼菓子関連の機器導入も予定しており、随時ご紹介いたします。助成金をいただきました公益財団法人JKA様、機器整備にあたってご協力いただきました業者の皆様に深く感謝申し上げます。



編集後記

このたび、編集部のメンバーが新しくなりました。今回は新メンバー、一人ひとりからのご挨拶を掲載します。どうぞ温かくお迎えいただけますと幸いです。

◎今号よりスタートする広報室スタッフとしておおすみエリアの担当をいたします。日常の中の"小さな幸せ"をキャッチして皆さんにお伝えできたらと思います。（中村理恵）

◎広報のメンバーになり、5年目となりました。今号より新たなメンバーと共に、白鳩会の魅力をより一層お伝え出来たらと思っています。皆さんに、広報誌の発行を楽しみに待っていただけるよう頑張ります！（田代紗世）

◎今号よりレイアウトを担当いたします。これまでの広報誌の雰囲気大切にしながら、より身近に、親しみやすく感じていただけるような誌面づくりができるように努めていきたいと思います。（市村里佳）

◎今年度よりおおすみの園から第2花の木ファームへ異動となり、広報室のメンバーになりました。ホームページやインスタグラムの担当もしているので、花の木農場の魅力をたくさん発信していきます！（堀鮎美）

社会福祉法人 白鳩会

おおすみエリア

【おおすみの園】

893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北 2105
TEL：0994-24-2517 / FAX：0994-24-3711

【花の木ファーム】

893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北 9466-8
TEL：0994-27-4737 / FAX：0994-27-4744

【第2花の木ファーム】

893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北 9445-2
TEL：0994-28-1011 / FAX：0994-28-1021

【グループホーム】

グループホームおおすみ(全6棟)
ケアホームねじめ(全4棟)/ケアホーム花の木(全3棟)

【白鳩会障がい者相談支援センター】

893-0006 鹿児島県鹿屋市向江町 20-18
TEL：0994-40-9511 / FAX：0994-40-9525

【Shop(ショップ)】

Café terrace HANANOKI TEL：0994-25-1088
アンテナショップほほえみ(南大隅町) TEL：0994-24-2517

かごしまエリア

【花の木カノン】

890-0067 鹿児島県鹿児島市真砂本町 56-11-2F
TEL：099-255-1330 / FAX：099-210-5742

【放課後等デイサービス 花の木カノン】

890-0067 鹿児島県鹿児島市真砂本町 56-12-2F
TEL：099-255-1330 / FAX：099-210-5742

【相談支援事業所 花の木】

890-0067 鹿児島県鹿児島市真砂本町 56-1-1 階
TEL：099-210-5741 / FAX：099-210-5743

【花の木デイズ】

890-0072 鹿児島県鹿児島市新栄町 32-7
TEL：099-250-0832 / FAX：099-250-0454

【グループホーム】

グループホーム 鴨池(全3棟)

【Shop(ショップ)】

FARMERS TABLE HANANOKI TEL：090-7536-4317

発行元：社会福祉法人 白鳩会
www.hananokifarm.jp

